

コンプライアンス委員会の活動報告

コンプライアンス委員会が開催され、コンプライアンス活動の実施状況が報告されました。

記

1. 開催日と場所

令和3年4月28日(水)、5月21日(金) 川西倉庫本社 新館3階ホール

2. 出席者

コンプライアンス委員会委員長

取締役(監査等委員含む)、コンプライアンス・オフィサー 18名

コンプライアンス事務局長 計20名

- 1) コンプライアンスマニュアルをもとに、基本方針や推進体制についての再確認、また、業務を遂行する過程で遵守すべき行動基準の徹底強化を図るため、順次各職場において勉強会を行った。
(2月～3月 本社、営業部、国際部、神戸支店、大阪支店、名古屋支店、京浜支店)
- 2) 金融商品取引法のうち、インサイダー取引規制について概要や取引に係る留意点等を説明し、情報漏洩や社会的信用の失墜がないよう周知徹底した。
(2月～3月 本社、営業部、国際部、神戸支店、大阪支店、名古屋支店、京浜支店)
- 3) 暴力団対策法のうち、反社会的勢力対策マニュアルを用いて、新規取引開始時の手順や反社会的勢力に対するルール等について再確認を行った。
(2月～3月 本社、営業部、国際部、神戸支店、大阪支店、名古屋支店、京浜支店)
- 4) 関税法等のうち、日EU・EPA経済連携協定の自己申告制度にかかる原産地申告明細書や追加書類の取扱い等について再確認を行った。
(1月26日 名古屋支店、3月18日 大阪支店)
- 5) 倉庫業法のうち、倉庫協会主催の倉庫管理主任者講習会に参加し、主任者としての倉庫管理について理解を深めた。
(2月26日 大阪支店、3月3日 名古屋支店)
- 6) 下請法のうち、下請法の概要等について勉強会を行い、親事業者の義務や禁止事項等について、理解を深めた。
(1月28日 大阪支店、2月10日 京浜支店)
- 7) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。
- 8) 社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口(川西CPホットライン)への期間中の利用および通報はありません。

以上